

松伏二中 での マナビカタ

中三 幕・家庭科

松伏第二中学校
教科学習シラバス

教科モットー
生活と技術に関することや家庭生活に役立つことを学ぼう！



教科のねらい

生活に必要な基礎的な知識と技能の習得を通して、生活と技術の関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てることをねらいとしています。

学年の学習内容

- 【技術分野】
 - ・エネルギー変換に関する技術
 - ・情報に関する技術
- 【家庭分野】
 - ・生活の自立と衣食住
 - ・家族と家庭生活

学び方の系統

3年

課題解決能力を身につける

- ・これまでの学習を生かし応用する
- ・実生活に生かす

2年

課題発見力を身につける

- ・課題を見つける、解決する力
- ・技能の定着

1年

学び方を身につける

- ・課題解決までの手順を知る
- ・基礎的な知識、工具・機械類などの基本的な扱い

評価

・生活や技術への関心・意欲・態度について

・生活を工夫し創造する能力について

提出物
ノート
レポート
授業態度
作品
実技テスト
ワークシート
定期テスト

・生活の技能について

・生活や技術についての知識・理解について

言語活動

思考力・判断力・表現力等を育む教科の取組

- ・実習や作業の説明をメモをしながらワークシート等（学習プリント）にキーワードでまとめること
- ・学習した内容のまとめとして実習レポートを書いたり、調べたことを発表すること

学習計画

学期	月	技術科では こんなことを学びます		家庭科では こんなことを学びます		チェック
一学期	四月	エネルギー	○電気エネルギーを利用するものづくり ・時計付ラジオの製作	家族家庭と子供の成長	○幼児とのふれ合い ・幼児とのふれ合い ・ふれ合い体験の前に ・ふれ合い体験をする ・ふれ合い体験を振り返る ○これからのわたしと家族 ・中学生と家族との関わり ・これからの私と家族の関係	
	五月					○エネルギー変換に関する技術とわたしたち
	六月	情報	○プログラムによる計測・制御			
	七月					
			身近な消費生活	○家庭生活と消費 ○商品の選択と購入 ○よりよい消費生活のために ○環境に配慮した生活		
二学期	九月					
	十月					
	十一月					
	十二月					
三学期	一月	情報とコンピュータ	○プログラムによる計測・制御	食生活と自立	○課題と実践 ・食生活の課題と実践	
	二月		○情報に関する技術と私たち			
	三月					

・ 1週間に1時間の授業です。1学期は奇数クラスが技術分野、偶数クラスが家庭分野を学びます。2学期はその逆の分野を学びます。
 ・ 3学期は1週間交代で技術分野と家庭分野を学習します。

ようこそ、技術・家庭科の授業へ！

技術・家庭科の授業は こう受けよう！

週に1回の授業です。授業中は説明をよく聞き教科書や資料を十分活用し内容をよく理解しましょう。

授業に必要なものを絶対に忘れることのないようにしましょう。

作業や実習では目的や方法を理解し積極的に効率よく取り組みましょう。班員との協力も忘れずに！

作業や実習ではケガのないように安全に気をつけ行いましょう。準備や後片付けなどの仕事も責任を持って！

授業を受ける前
受けた後
これだけはやって
おこう！

授業を受ける前

- 授業の内容を考え、必要なものを準備する。忘れものは絶対にしない。
- 服装を整える。

授業を受けた後

- できなかったことをそのままにしない。授業で発見した疑問、課題は自分で調べてみる。
- 学習した内容で家でやれることはやってみる。

授業に持ってくるもの

- 教科書、学習ノート、資料集、授業の時間に指示されたもの

各授業で評価に係わる大事な点

- 忘れ物をせず、毎日の授業に積極的に取り組むこと（実習や作業は特に！）
- 提出物は期限を守って必ず出すこと
- 製作品は最後までしっかり仕上げる（うまい、下手ではない！）